



# 須留が峰

令和4年度  
No.19

HPアドレス <http://yabuboard.ed.jp/yabu-jhs/>

令和4年11月●●日発行



## 制服の変更に向けた取組について

今年度の1学期末に、在校生の保護者の皆様に他の中学校で近年導入されている制服のサンプル(ブレザースタイル)を見ていただくとともに、アンケートに回答いただき、新制服の導入についてのご意見や新制服への要望等をいただきました。10月には本校に「制服検討委員会」を設置し、新制服の導入に向けて具体的な検討に取りかかり、さらに広くご意見等をいただくため、本校校区内の3小学校の4年生から6年生の保護者の皆様を対象にアンケートを実施し、その回答にご協力いただきました。

今回はそのアンケート結果につきまして、その概要を下記にお示しし、新制服の導入に向けた本校の取組についてご理解いただく機会のひとつとさせていただきたいと思っております。

### 「制服に関するアンケート」(関係小学校4年生～6年生の保護者 回答) 結果概要

実施期間 令和4年10月26日(水)～11月8日(火) 回答数 108(回収率60.7%)

#### 1 新制服について重要視するポイントについて

今回の調査で最も重要視された項目は、「家庭での手入れのしやすさ」(22.8%)でした。続いて「購入価格」(20.0%)、「動きやすさ(ストレッチ等)」(13.8%)という順でした。

##### <考察>

7月に実施した在校生の保護者を対象としたアンケート結果では、「購入価格」、「家庭での手入れのしやすさ」、「温度調節がしやすい(通気性や防寒性)」という順となっていました。

在校生の保護者回答、関係小学校の保護者回答のどちらにおいても、「購入価格」と「家庭での手入れのしやすさ」が重要視されている結果となっています。

#### 2 新制服に関する主な意見

主な意見として、次のような意見をいただいています。

- ◇ 時代に合わせて変容することは一筋縄ではいかないと思いますが、よい機会だと思います。ジェンダーレスの対応として、私は多様性のある方向が必要だと思います。金銭面など、懸念されることもあるでしょうが、心配される声に丁寧に答えながら実施の方向に賛成です。よろしく願いいたします。ステキなデザインなので、生徒のモチベーションにつながればよいですね。
- ◇ ノンアイロンを希望します。スピード感をもって進めてもらえたらうれしいです。令和5年度新入生にも段階的(一部でも)取り入れられたらと思います。
- ◇ ブレザースタイルで、女子もスラックスを選択できるのは賛成です。
- ◇ 家庭でも気軽に洗濯ができる制服を希望します。
- ◇ 動きやすい制服を希望しますが、価格も気になります。
- ◇ 選べる制服にして規則、統一性が無くなるのであれば制服としての役目を果たしておらず不要と考える。学生時代にルールを学ぶ上でも重要であり、ジェンダーレス等を学生時代に取り入れる事は「嫌と言えれば認められる」ことにつながり、忍耐力向上の機会を減少させる一環と考えます。時代に配慮するのではなく、より優れた人材育成の為毅然とした教育をお願いしたいと思います。

その他、ご質問もいただいています。次に「Q&A」の形でまとめましたので、ご参照ください。

**Q 1** 制服の変更の理由がよく分かりません。もう少し詳しい説明がほしいです。

**A** 現在の本校の制服は、男子は詰め襟、女子はセーラーという形態です。本校開校以来、三十数年にわたり大きく変更されることなく長く受け継がれてきた形態です。保護者の皆様の中には、ご自身が中学生の時に着ていたとお話される方もおられ、生徒はもちろん保護者の方々にも愛着のある制服であり、地域の方々にも養父中のスタイルとして広く認知されている制服です。

ですから、このご質問にあるように、制服を変更するということについては、丁寧に取り組んでいくことが大切だとお伝えしていますし、その理由についても丁寧に説明を果たしていくことが大切であると認識しています。本校としては、このたびの制服変更の理由として、次の3つを挙げています。

### 1 気候の変化、施設内の環境の変化への対応

昨年度の冬は大変な積雪に見舞われました。今年度は、ゴールデンウィーク頃からしばらくの間、季節外れの猛暑日が続きました。このように、近年、異常気象による天候の急激な変化や寒暖差の激しい時期が生じています。また室内の空調により外気温との差にも留意する状況もあります。そこで、現在の技術を生かした機能性の高い制服への変更は、今や不可欠であると考えています。

### 2 快適な制服の必要性

寒暖等の状況に応じて着脱がしやすい形態で、現在の技術を生かした通気性や保温性、伸縮性等のある素材を用いた制服を着用することにより、生徒たちがさらに快適に過ごせるのではないかと考えています。また、ご家庭での洗濯が可能で、形状記憶やノンアイロン、速乾性といった手入れがしやすい素材を用いた制服に変更することにより、ご家庭での負担軽減にもつなげていきたいと考えています。

### 3 性の多様性への配慮

近年、LGBTQといった性的マイノリティへの社会的関心の高まりとともに、性的指向や性自認に悩みを抱える児童生徒への相談支援に取り組む小中学校が県下でも増えてきています。人権教育推進の観点から多様な性の在り方について理解し認め合う取組の一環として、制服についてもジェンダーレスに配慮した形態、スカート・スラックスの選択が可能なデザインに変更する学校が増えてきています。

**Q 2** ブレザースタイルの制服にすると、金額が高くならないか心配です。

**A** 「制服検討委員会」として新制服の製造業者を選定するにあたり、まず一番の条件として掲げていることは「購入金額が現行の制服の購入価格を上回らないこと（冬服の標準サイズの上下を基準）」です。したがって、新制服の導入に伴って新たに大きなご負担をかけることはないと考えていますし、その努力は怠らないように尽力いたします。ただ、目下進行中の物価高の影響により、来年度以降、現行の制服そのものの購入金額が上がることの方が心配です。

**Q 3** 新制服の購入にあたり、市からの補助はありますか。

**A** 新制服の導入は本校独自の取組ですので、市から特段の補助はありません。但し、就学援助制度の中で助成される場合がありますので、学校までお問い合わせください。

**Q 4** 令和6年度の入学生から新制服を着用することになっていますが、令和6年度の中2、中3の生徒も、希望すれば新制服を購入し、着用することができますか。

**A** 校則の変更にも関係する生活指導上の課題でもありますので、今後、学校としてその対応について協議し、また改めて校内で協議し、入学説明会等の機会にお答えいたします。

**Q 5** なかなか中学校に行って制服のサンプルを見る機会がありません。写真を見せただけませんか。

制服サンプルの写真

①

制服サンプルの写真

②